

JENESYS2022 日ブルネイ日本語コミュニケーション交流の記録 (日本語学習者のオンライン招へい)

1. オンライン交流概要

【目的・概要】ブルネイで日本語を学習する学生に対して、日本の文化、産業、行政、生活・文化、地方の魅力などを学習・体験してもらうことで、日本語学習に対する意欲向上と日本文化へのより深い理解を促し、両国の架け橋となる人材を育むことを主目的として実施しました。

【参加者】ブルネイの高校生、大学生等 計 39 名

【訪問地】事前学習：東京都、オンラインプログラム：愛知県

【日程】

日にち 訪問地	内容	参加者の質問・反応
事前学習（オンライン）		
2022 年 8 月 23 日	(注) 他のプログラムと合同実施 【オリエンテーション】 【講義・質疑応答】講義「Japan Today」 講師：SIMA 国際経営研究所所長 木村秀夫氏 【意見交換】	豊富な写真や図を用いた講師の説明に多くの参加者は頷いたりメモを取ったりするなど大変熱心に聴講し、内容を十分理解していた様子でした。質疑応答では、多岐にわたる多くの質問が寄せられました。主な質問は以下の通りです。「日本の政府や社会は、日本の古い文化や歴史を現代に活かすための方策を講じているか」「日本では落としたお金は戻ってくるということだが、日本人はお金に対してどういう考えをもっているか」「日本の人口の減少と高齢化に対して、日本政府は何か対策を行っているか」等。
訪日前迄 の個別学 習	【動画視聴】 ① 外務省挨拶 ② 事前オリエンテーション ③ 日本文化理解（京都） ④ ホームビジット体験 ⑤ 愛知の魅力～産業、最先端技術～ ⑥ 日本語学習	プログラムへの理解を深めるため、参加者は、日本やプログラムに関する動画を視聴しました。
オンラインプログラム		

1 日目 2023 年 1 月 11 日 愛知県名 古屋市	【オリエンテーション】 ① 開会式 ② オリエンテーション ③ 質疑応答 ④ 愛知県紹介動画視聴 ⑤ 参加者交流（グループ別）	オリエンテーションでのプログラムの目的やミッションを熱心に視聴し、これから始まるプログラムに期待している様子でした。参加者交流では、リーダーとサブリーダーを決めて話を進めており、どのグループも活発に交流していました。
2 日目 2023 年 1 月 12 日 愛知県名 古屋市	【講義】 ① 名古屋市に関するクイズ ② 講義「名古屋市について（観光 PR 情報）」 講師：名古屋市観光文化交流局観光交流部 主幹（観光プロモーション担当）大塚 勝樹氏 ③ 質疑応答	講義では、日本の「名古屋市」を初めて耳にした方が多く関心を持って聴講していました。特に名古屋市の観光名所に大変興味を持った様子でした。食の紹介では、「美味しそう」というコメントが寄せられ、名古屋コーチンの紹介では、「他の鶏とどこが違うか」という質問がありました。振り返りの時間では、「内容が充実していた」「新しい情報を得た」などのコメントが多く聞かれました。
3 日目 2023 年 1 月 13 日 愛知県名 古屋市	【体験】日本語レッスン ① ことわざ紹介 ② オノマトペクイズ ③ 日本語マンダラートゲーム	日本語レッスンではことわざ、オノマトペ、マンダラートのレッスンやクイズに、チャットを通して積極的に参加していました。日本語を現在学校で学んでいることから、学習意欲の高さが窺えました。
4 日目 2023 年 1 月 14 日 午前 愛知県名 古屋市	【視察】 ① 愛知県名古屋に関するクイズ・復習 ② 大須商店街バーチャルツアー ③ まとめ	土曜日の昼下がりで賑わい、活気溢れる大須商店街を歩きながら紹介するバーチャルツアーに、参加者はその場にいるような感覚になっていたようです。たこ焼きやたい焼きなどの食を始め、メイドカフェ、漫画カフェ、銭湯、カプセルトイなどにも大変興味を持った様子でした。ツアーの途中に出されたクイズに積極的に参加し、多くのコメントや質問が寄せられ、双方向でコミュニケーションしながら進行し、活発なプログラムになりました。
5 日目 2023 年 1 月 14 日 午後 愛知県名 古屋市	【文化体験】書道 講師：JICE 中部支所主任日本語講師 岩井 成美氏 ① 書道道具の紹介・説明 ② 書体に関する説明 ③ 書道体験	講師の指導によって楷書体と行書体で「夢」を書くという課題でした。初めての書道体験でしたが、参加者はとても上手に書いていました。各自カメラをオンにして、作品を披露し、講師のアドバイスをしっかり聞いていました。参加者からは、「書

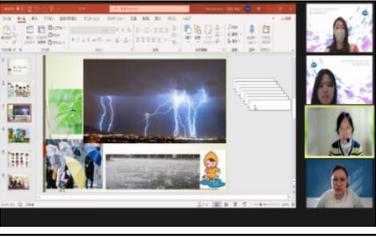
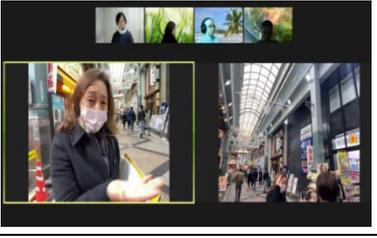
		道体験は少し難しいと思っていましたが、想像以上に満足しました」という感想が複数寄せられました。
6日目 2023年 1月16日 愛知県名古屋	【ワークショップ】 ・アクション・プラン作成 ・報告会準備	報告会での発表に向けて、プログラムの学びを振り返りながら、最後まで一生懸命話し合い発表資料を作成していました。短い時間にもかかわらず、効率的に話し合っ、きちんと仕上げるところから、改めて参加者の優秀さや、積極的に取り組む姿勢が見られました。
7日目 2023年 1月17日 愛知県名古屋	【報告会】 ① グループ発表 ② 講評 ③ 閉会	各グループの発表者が、自信を持ってしっかりと報告をしてくれました。パワーポイントは必要な項目を全て網羅していて、各自がプログラムで学んだ内容も具体的に盛り込まれていました。他のグループの発表も、大変興味を持って聞いていました。

2. 記録写真

事前学習

	
2022年8月23日【オリエンテーション】	2022年8月23日【講義・質疑応答】講義の様子
	
2022年8月23日【講義・質疑応答】質疑応答の様子	2022年8月23日 記念撮影

オンラインプログラム：

	
<p>1月11日【オリエンテーション】</p>	<p>1月12日【講義】「名古屋市について（観光PR情報）」</p>
	
<p>1月13日【体験】日本語レッスン 日本のことわざやオノマトペ学習時の様子</p>	<p>1月14日【視察】大須商店街バーチャルツアー</p>
	
<p>1月14日【文化体験】書道</p>	<p>1月17日【報告会】記念撮影</p>

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 大学生

このプログラムに参加して私が感じたことは次のとおりです。

- 日本の宗教観、商品（鉄鋼、自動車など）の大量生産、高度な科学技術に関して、第二次大戦前から戦中、そして今日に至るまでの変遷を理解することができました。
- この講義を通じて、日本への理解が深まり、将来の日本渡航に向けた備えとなりました。
- 私はブルネイの医学生なので、日本における iPS 細胞の開発状況や、同細胞の世界規模での利用拡大に向けた日本政府の取り組みをもっと知りたいと思っています。

◆ 大学生

日本の魅力やその魅力を発信する映像を数多く見ることができました。オンラインでありながら、参加者との双方向の交流を大切にしてくださっていることを感じました。

◆ 大学生

すべてが興味深く有意義な体験でした。最も素晴らしかったのは、新しいことを学べたことです。特に書道体験が印象的でした。

◆ 大学生

大須商店街のバーチャルツアーは録画したビデオを見るだけだと思っていましたが、ライブで

行われたことが予想外の驚きでした。実際の大須商店街の様子をリアルタイムで見ることができ、とても興味深い体験になりました。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 講師

紙や筆、墨汁（絵具やインクでも代用可）など、道具をお持ちか当初心配していましたが、皆、きちんと道具を用意して書道体験に臨まれました。楷・行・草の三書体を紹介し挑戦していただきましたが、書道は初めてという方も生き生きと積極的に挑み、皆、書いた作品を嬉しそうに発表してくださいました。

5. 参加者の対外発信（抜粋）

	
<p>2022年8月23日（Facebook） 日本についてより深く学べる魅力的な「日ブルネイ交流」プレプログラムに再び参加できて感謝します。今回のプログラムの講義は、トピックが私の研究分野に関連していたので本当に面白かったです。プログラムの参加者はいつも感じの良い方たちです。これからも楽しみにしています。</p>	<p>2023年1月14日（Instagram） 楷書、行書、草書（右）という3つの主な日本の書道の書体で「夢」を書きました。ちゃんとした材料があればもっとうまくできたと思いますが、絵筆と自作のコーヒー粉のインクで上手く書けてよかったです。このような素晴らしい機会を与えていただき、ありがとうございました。</p>
	<p>2023年1月14日（Instagram） 日本についてさらに学ぶ機会をいただき、ありがとうございました。プログラム全体をとっても楽しむことができました。 名古屋市（観光スポットや食べ物）、大須商店街、日本のことわざやオノマトペ、そして特に書道についてたくさん学びました。 シキザクラ（特別な種類の桜）について学ぶのはとても興味深かったし、いろいろな書道の書体を試すのは驚くほど楽しかったです。 行書ちょっと難しいですが。</p>

6. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表（抜粋）

ブルネイ交流（日本語学習者招へい）①



- 実施計画
スクリーンショットを活用して、プログラムを通じて得た私たちの経験を TikTok の動画として投稿する
- 実施理由
TikTok は現在とても流行しているソーシャルメディアであり、多くの人が私たちの動画を見ることが出来る。私たちがプログラムで行ったことの写真を公開することで、日本の文化、歴史、言語などに興味を持ち、このプログラムに参加したいと思う人が出てくるはずである。
- 実施時期
JENESYS プログラム終了後、2 週間後の予定
- 実施する者
グループのメンバー
- 実施対象者
TikTok 内の「for you」ページで動画を見つけてくださった人と自分たちのアカウントのフォロー
- 実施方法
グループメンバーの一人が TikTok の動画を制作し、アカウントに投稿し、その後他のメンバーが同じ動画を「Instagram Stories」や「WhatsApp status」などのソーシャルメディアに再投稿する

ブルネイ交流（日本語学習者招へい）②



- アクション・プラン1「観光」
親戚、家族、友人に、私たちが学んだ名古屋市の歴史的な場所や人気のある場所について伝える。実施時期は 2023 年 2 月を予定。
- アクション・プラン2「教育」
愛知県の技術産業について、日本の技術に興味のある大学生を対象として紹介し、日本への留学を考えるきっかけをつくる。実施時期は 2023 年 8 月を予定。

ブルネイ交流（日本語学習者招へい）③



アクション・プラン：「書道の経験を共有し、マンダラートゲームを紹介する」

- 実施理由
 - ブルネイの人々に日本の文化や芸術を紹介するため
- 実施時期
 - 2023年2月
- 実施方法
 - 私たちが書道をしている様子を動画にし、友人や家族と一緒にマンダラートゲームで遊んでいる写真を撮り、キャプションに指示を書いてソーシャルメディアに投稿する
- 実施対象者
 - 家族、友人、日本語や日本文化に興味がある人

ブルネイ交流（日本語学習者招へい）④

<p>Group 1 • January 2023</p>	<p>Action Plan</p> <p>Objectives:</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) Spread Japanese culture among Brunei citizens, vice versa <p>Reason:</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) Strengthen the relationship between both countries 2) Creating opportunities for people from both countries to visit each other. <p>Who is to Who:</p> <ul style="list-style-type: none"> - Done by participants of Jenesys programs to their followers in social media apps <p>How:</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) Posting Japan & Brunei culture related video experience which will be known to their followers <p>Where:</p> <ul style="list-style-type: none"> - It will be implemented within 3 months after the program ended 	<div style="background-color: yellow; padding: 10px; border: 1px solid black;"> <p>ありがとう ございます</p> </div>
-------------------------------	--	---

- 実施目的
 - ブルネイ国民に日本文化を普及させ、逆にブルネイの文化を日本人に紹介する
- 実施理由
 - ① 両国間の関係を強化するため
 - ② 両国の人々が相互に訪問する機会を作るため
- 実施者
 - プログラム参加者
- 実施対象者
 - ソーシャルメディアで自分たちのアカウントのフォロワーに対して行う
- 実施方法
 - 日本やブルネイの文化に関する情報・体験を投稿し、フォロワーに知ってもらう
 - ・実施時期
 - プログラム終了後、3ヶ月以内に実施予定

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）